

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

平成28年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第8回講義

情報セキュリティとビッグデータ政策の最新動向

内閣官房内閣審議官・内閣官房情報セキュリティセンター副センター長
谷脇 康彦 氏

谷脇先生からのメッセージ

インターネットが社会経済活動に不可欠のものとなり、ビッグデータを活用した新産業の創出に向けた取り組みが進んでいる一方、サイバー脅威も急速に深刻化してきています。具体的には、標的型攻撃など脅威の深刻化、スマートフォンをはじめとする脅威の拡散、国境を越えた脅威のグローバル化がすすんでいます。こうした中、政府は昨年9月に「サイバーセキュリティ戦略」を閣議決定し、様々な対策を講じています。こうしたサイバーセキュリティ政策の背景や今後の動向などについてご紹介し、今後の課題等について考えたいと思います。

日時:

2016年6月10日

金曜日

5講目 16:30-18:00

場所:

工学研究院

オープンホール

[B-201]

谷脇康彦先生

1984年、郵政省(現総務省)入省。郵政大臣秘書官、在米日本大使館ICT政策担当参事官、総務省総合通信基盤局料金サービス課長、同事業政策課長、情報通信国際戦略局情報通信政策課長、大臣官房企画課長、大臣官房審議官(情報流通行政局担当)などを経て、2013年7月より内閣官房情報セキュリティセンター副センター長、2015年1月より現職。著書に「ミッシングリンク〜デジタル大国日本再生」(2012年7月、東洋経済新報社刊)など。

担当:工学系教育研究センター 渡邊康正教授
内線:6908 Mail: ceed-int@eng.hokudai.ac.jp